

麻布 中学校

所在地 / 〒106-0046 港区元麻布2-3-29
 TEL / 03-3446-6541
 学校長 / 平 秀明
 創立 / 1895年、江原素六が麻布尋常中学校として創立。1899年に現校名に変更し、1900年に現在地に校舎を移転する。
 URL / www.azabu-jh.ed.jp

	1年	2年	3年
男子	308名	302名	306名
女子	—	—	—
クラス数	7組	7組	7組
中高総生徒数 / 1821名			



(交通アクセス)
 東京メトロ日比谷線「広尾」駅より徒歩10分
 東京メトロ南北線「麻布十番」駅より徒歩15分、
 都営大江戸線「麻布十番」駅より徒歩12分

「自主自立」「自由闊達」をモットーに各界に逸材を輩出

1895年、明治から大正にかけて活躍した政治家、江原素六によって創立。以来、「自由闊達」な校風と「自主自立」の精神を受け継ぎながら、各界に優秀な人材を多数輩出してきました。教育目標は自主的に考え、行動できる人間を育てること。このため、学習面においても生活面においても、生徒の自発性・自主性を尊重しています。明文化された校則はなく、服装も自由。学校行事はほとんど生徒自身の手で企画、運営されています。カリキュラムは中高6年一貫を考慮した独自の編成で、授業でも独自の教材を活用しています。

スクールライフ

●教育内容

独自教材を用いて工夫を凝らし、生徒に考えさせながら授業を進めています。授業の内容は高度で、進み方も速めですが、小まめに小テストを行うことで理解度を深めます。数学は中1・2で中学の内容を習得し、中3で「高校数学の基礎」を学習。中1では世界の地理と歴史の分野を総合した「世界」という独自の授業も行っています。土曜日は高1・2を対象に、既成のカリキュラムや学年の枠にとらわれない「教養総合」の授業を実施し、多彩な内容の30以上の講座から、自分の興味に合ったものを選択して学びます。中3では、国語の授業で学んだ作家の作品を1年間かけて研究し、

■主要5教科の週当たり時間(コマ)数

	英語	数学	国語	理科	社会
1年	6	5	4	4	3
2年	6	5	5	4	4
3年	6	5	5	4	6
合計	18	15	14	12	13

- ◎1日当たりの授業コマ数：50分×6時限
 ※土曜日は中1・中2は3時限、中3は4時限
- ◎登校時間：8時(11月～3月は8時20分)

マネーガイド

■2024年度納付金(諸経費を含む)

	入学金	授業料	施設費	その他	計
入学手続時	300,000円	0円	0円	0円	300,000円
初年度総額	300,000円	494,400円	222,000円	63,800円	1,080,200円

卒業共同論文を作成します。

●部活動

生徒による自治機関の下に文化系20、体育系25のクラブがあり、ほとんどの部が中高合同で活動。全国大会で連続優勝の実績を持つ囲碁部、将棋部、オセロ部など、実力あるクラブも少なくありません。
 ○文化系 / 将棋、囲碁、チェス、オセロ、鉄道研究、化学、管弦楽、討論、生物、写真、軽音楽、文芸・漫画研究、物理部無線、パーソナル・コンピュータなど
 ○体育系 / 硬式テニス、ソフトテニス、アーチェリー、剣道、柔道、サッカー、ハンドボール、硬式野球、軟式野球、ラグビー、バスケットボール、ダンスなど

●行事

文化祭では、生徒の企画・運営によってさまざまな催しが行われ、3日間で2万人以上が来場します。運動会も、騎馬戦など白熱した競技で有名です。

●修学旅行・研修旅行

10月中旬に行事期間を設け、各学年の生徒が遠足や旅行を企画・運営します。江原素六墓前祭は、創立者ゆかりの沼津市でその事績を学ぶ中1の恒例行事です。中3では3～4コースに分かれて修学旅行に行きます。高2では3泊4日で4～5コースに分かれて旅行を企画し、行き先に外国が設定されることもあります。

- ◎寄付金：10口1万円、20口以上(任意)
- ◎授業料：2期分納
- ◎奨学金・特待生制度：経済的理由により就学困難と判断される者に授業料相当額を給付もしくは貸与

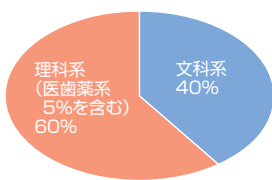


サピックスからの合格実績(過去3年) '22 192名 '23 197名 '24 182名

進学指導の概要

成績別、文系・理系別のクラス編成はありません。ただ、高2から大幅な科目選択制となるので、結果的には文系・理系の色彩の強いクラス編成になります。高1では地歴・公民の基礎的知識と近現代の諸問題を総合的に学習する「現代」の科目が必修。高1の後半には、地歴・公民分野から自由に

■現役大学進学者の進路の内訳



テーマを選んで研究し「基礎課程修了論文」としてまとめます。このほか各種レポートなど、中学、高校を通して書かせる学習が多く、これらをまとめ

た「論集」も発行。カナダ・イタリア・韓国・中国の高校との相互派遣、シンガポール・ガーナとの交流など、国際交流も盛んです。

■併設高校から主要大学への合格実績

※上段は現役合格者数、下段は浪人を含めた合格者数。

	北海道大	東北大	東京大							京都市大	一橋大	東京工業大	東京芸術大	東京理科大学	東京外国語大	東京農工大	千葉大	筑波大
			文科Ⅰ類	文科Ⅱ類	文科Ⅲ類	理科Ⅰ類	理科Ⅱ類	理科Ⅲ類	合計									
21年	2	1	12	5	5	21	6	—	49	6	9	6	—	2	—	1	3	2
22年	4	4	20	12	11	30	11	2	86	10	14	13	—	3	—	2	12	2
23年	5	3	7	1	7	20	3	1	39	10	3	9	1	1	—	—	7	1
24年	10	6	13	1	14	25	9	2	64	16	10	10	—	2	2	—	12	3
25年	2	3	16	4	4	22	5	2	53	9	4	10	—	2	1	1	2	4
26年	9	7	20	11	9	29	7	3	79	14	10	18	—	2	1	3	6	5

	横浜国立大	東京都立大	横浜市立大	早稲田大	慶應義塾大	上智大	東京理科大	国際基督教大	学習院大	明治大	青山学院大	立教大	中央大	法政大	管外科学省大学	海外の大学	国公立・医学部	私立・医学部
21年	7	—	—	67	68	6	27	—	—	14	5	5	6	2	1	—	7	9
22年	17	1	2	143	134	17	74	—	2	71	11	17	26	9	2	—	25	56
23年	2	—	1	56	58	7	25	2	—	20	3	4	4	7	2	2	13	11
24年	4	1	3	100	121	24	68	3	3	67	13	11	29	20	4	2	29	39
25年	2	1	2	77	54	15	36	1	—	21	3	1	11	4	6	—	16	18
26年	3	1	2	141	98	47	73	3	1	64	10	10	33	21	8	—	27	54

※上記は21〜23年の合格実績です。24年の実績は学校ホームページでご確認ください。

入試情報

■過去3年間の入試結果

	募集人員	出願者	受験者	合格者	実質倍率
22年	300	934	890	371	2.4
23年	300	918	880	365	2.4
24年	300	826	796	352	2.3

○配点：算国=各60点 理社=各40点
○合格最低点：105点

24年の募集要項

※以下は2024年の募集要項です。2025年の要項は学校の発表をお待ちください。

入試日/2月1日
募集人員/男子300名
合格発表/2月3日
手続締切/2月4日
試験科目/国語(60分・60点)、算数(60分・60点)、理科(50分・40点)、社会(50分・40点)
面接/なし
受験料/30,000円

公開行事・説明会予定

[学校見学会] 要予約
7月 6日(土)
9月 7日(土)
10月 5日(土)
◆変更・中止の可能性もあります。必ず学校ホームページで確認してください。

サピックスOBの声

- よく自由な校風といわれるように、麻布では生徒の自発性・自主性が尊重され、いろいろなことが生徒に任されています。10月に行われる「学年行事」では、特にそれを実感しました。中2ではつくば市の研究機関巡りや、箱根、横須賀を訪れるといった企画が立てられ、各自手を挙げて参加。ぼくは理科が好きなこともあって、友だちと相談してつくばサイエンスツアーに行きました。
- 中1では世界の地理と歴史を総合した「世界」という独特な授業があり、2つの分野の基本的な知識を学ぶことができます。夏休みには訪れたことのない国を旅行したという設定で物語を書く「仮想旅行」という課題が出され、ぼくはインドの宗教をテーマにまとめました。
- 授業は先生オリジナルのプリントで進められ、教科書はあまり使いません。しかし、宿題については教科書に準拠した問題集から出されて、量も多いと思います。また、どの教科も板書量が多いので、授業中はノートをしっかり取って、家で復習しやすいようにしています。